

事務事業評価表

○基礎情報

課名		病院総務課		作成責任者		常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	21	効果的・効率的に病院を経営する		内藤 喜之		管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
						2 人	12 人	0 人	5 人	0 人	7,741 時間	53.8 時間

1 施策指標と実績

施策指標名	第3次実施計画 の現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			25年度	26年度	27年度	28年度
経常収支比率	100.8%	100.0%以上	102.1%	100.8%	99.1%	98.30%
医業収支比率	91.2%	97.0%以上	98.8%	95.2%	94.6%	92.00%
病床利用率	74.9%	83.0%以上	75.9%	74.9%	74.6%	75.60%

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業
- ・ **実績** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった
なし

2 事業実績(平成28年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事業の 性質	実績			従事 者数	会計 区分	H28予算 H28決算 (単位:円)	事務事業の指標名	H28目標値	H28実績値	評価	H28 業棚 選定
		何を・誰を(対象)、どうやって働きかけ (手段)、どうしたいか(生まれる成果)		業務 計画	広域 連携	行革 重点								
1	医療安全に関する事務	医療事故0をめざす	政策的事業				0.16	特別	0 ----- 0	①医療安全管理委員会 ②医療安全管理室 ③リスクマネージャー会議 の開催回数	①月1回 ②月4回 ③月1回	①月1回 ②月4回 ③月1回	S	
2	企業債の償還に関する事務	企業債の償還に関すること	政策的事業				0.05	特別	738,363,000 ----- 738,361,974	経費の支払い事務執行率	100%	100%	S	
3	給与事務に関する事務	職員への給与・諸手当の支給	政策的事業				2.13	特別	6,384,208,000 ----- 5,879,133,668	給与の支給率	100%	100%	S	
4	苦情、投書、提案、照会・回答に関する事務	苦情、投書、提案、照会・回答	政策的事業				0.68	特別	0 ----- 0	市民からの苦情、投書、提案、照会に速やかに回答すること	100%	100%	S	
5	経営健全化の推進に関する事務	経営改善の為に計画書作成、分析、業務改善	政策的事業	●			0.87	特別	5,400,000 ----- 0	①新経営計画の策定 ②経営推進会議の開催	①策定 ②ー	①29年3月策定 ②月1回	S	●
6	経費の支払等に関する事務	病院の管理運営に必要な契約及び経費支払、設備の維持管理	政策的事業				1.74	特別	2,262,290,000 ----- 1,803,576,044	納期限内納付率	100%	100%(3,909件)	S	

7	市立病院の建設改良に関する事務	病院の施設及び設備の建設、改良及び維持管理に関すること	政策的事業	●			0.97	特別	53,417,000 ----- 43,425,720	事業の進捗状況	別棟基本設計 詳細設計	事業完了	S	
8	研究研修に関する事務	医療の向上に必要な図書等の購入、研修会への派遣費用等に関すること	政策的事業				1.74	特別	36,421,000 ----- 25,157,878	図書の購入、学会、研修会への職員の派遣に伴う旅費の支給、研修会講師への謝金の支払等の事務執行率	100%	100%	S	
9	減価償却に関する事務	建物等減価償却に関すること	政策的事業				0.11	特別	835,543,000 ----- 895,910,688	建物、構築物、機械等の減価償却費の算定、計上率	100%	100% (3,465件)	S	
10	材料の購入等に関する事務	医療に必要な材料等の購入、契約、発注保管、払出	政策的事業				0.79	特別	2,319,800,000 ----- 2,303,839,537	医療に用いる薬品材料、診療材料、給食材料、医療消耗備品等の購入、契約、支払、検収、出庫管理	100%	100% (1,047件)	S	
11	資産減耗に関する事務	資産の減耗・除却に関すること	政策的事業				0.05	特別	21,400,000 ----- 7,917,953	棚卸資産減耗の計上額及び固定資産除却の適正計上率	100%	100% (430件)	S	
12	職員の研修に関する事務	臨床研修医の養成	政策的事業				0.86	特別	880,000 ----- 10,000	臨床研修医の人数	9人	9人 (2年目5人、1年目4人)	S	
13	職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事務	職員の福利厚生及び安全衛生管理に関すること。病院職員の採用・退職等の人事管理に関すること。	政策的事業	●			2.29	特別	0 ----- 0	①職員健康診断の受診率 ②公務災害申請率 ③共済組合の手続き事務申請及び届出率	①②③ 100%	①②③ 100%	S	
14	他会計負担金に関する事務	一般会計からの負担金に関すること	政策的事業				0.11	特別	0 ----- 0	一般会計負担金に関する予算額の収納率(一般会計負担金の請求回数)	100% (年4回)	100% (年4回)	S	
15	投資に関する事務	投資に関すること	政策的事業				0.43	特別	31,200,000 ----- 7,958,000	看護師等奨学貸付金の対象者数	45人	56人	S	
16	病院運営方針の策定、調整、推進に関する事務	病院運営協議会・幹部会議開催	政策的事業				0.27	特別	0 ----- 0	①病院運営協議会の開催回数 ②幹部会議の開催回数	①年間3回 ②月2回	①年3回 ②月2回	S	
17	病院業務状況の定例的な報告に関する事務	県市町村課・茅ヶ崎保健福祉事務所への定例報告	政策的事業				0.46	特別	0 ----- 0	①病院日誌②病院報告③基準看護実施状況報告④年報の報告回数	①月1回・年1回②月1回③年1回④年1回	①月1回・年1回②月1回③年1回④年1回	S	
18	補助金に関する事務	国・県等への補助金申請に関すること	政策的事業				0.38	特別	0 ----- 0	国及び県に対する補助金の申請事務の執行率	100%	100%	S	
19	市立病院の医療機器に関する事務	病院の医療機器を充実すること	政策的事業	●			0.62	特別	602,710,000 ----- 548,146,409	医療機器等の購入	翌年度の調整及び購入計画の策定	100%(66件)、計画的に購入し、翌年度の購入計画を策定した。	S	
20	市立病院建設時の医療機器更新に関する事務	市民の医療ニーズと医療技術進歩に対応する	政策的事業				0.00	特別	0 ----- 0	高額医療機器の購入	—	対象事業なし	実績なし	

21	災害応急対策活動	-	定例・定型的事業				0.60	特別	0 ----- 0	-	-	-		
22	庁内共通事務	-	定例・定型的事業				0.73	特別	0 ----- 0	-	-	-		
23	部内調整事務	-	定例・定型的事業				1.94	特別	0 ----- 0	-	-	-		
合計							17.99	予算 決算 繰越	13,291,632,000 12,253,437,871 -					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>病院総務課の第3次実施改革の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通業務」「部内共通業務」を除き、20事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、最も多かったのは「S」の19事業であり、「実績なし」が1事業となっている。</p> <p>指標の達成状況に着目すると80%以上達成できた事業が19事業であり、順調に事業が実施できたと考えている。また、「実績なし」となった事業については、平成28年度は予算計上をしておらず事業を実施していない。なお、平成29年度については、予算計上しており、高額医療機器の購入を予定している。</p> <p>職員の時間外勤務は、総時間で7,441時間（一人あたり月平均54時間）であり、平成27年度の総時間5,300時間（一人あたり月平均44.2時間）と比べると2,441時間（1人1月あたり9.8時間）増加となった。平成28年度は医療機能評価受診や経営計画の作成等により事務量が増加したことが時間外勤務増加の要因である。臨時的でありながら量の多い医療機能評価に関する業務が終了し、1人が通常業務に従事できること、1人が長期の休業から復帰し通常業務に従事できることのほか課内全員の協力、臨時的任用職員の活用により時間外の縮減に努めていく。</p> <p>平成28年度の病院経営状況は、電子カルテ導入にあたり、医療現場の安全及び安定稼動のため急施を要しない患者の入院を調整し、その後の伸びも少なかったため、最終的な病床利用率が平成27年度より3.7%も低い70.9%、入院収益が305,105,605円の減となり事業収益が大きく減少した。一方、事業費用は診療科新設等による人員増加や地域手当改正等により支出が増加してしまい、経常収支比率、医業収支比率ともに目標を達成できなかった。平成29年度は、病床利用率を向上させ入院収益を増やすため院長を中心に全職員一丸となって努めていく。</p>	

4 平成28年度業務棚卸評価における改善の取組結果

No.	事務事業名	取り組みの結果
5	経営健全化の推進に関する事務	平成29年3月に「茅ヶ崎市立病院経営計画(新公立病院改革プラン)」策定し、地域で果たすべき役割と経営健全化に向けた取り組みの方向性を明らかにし、「救急医療への取り組みの充実」、「診療機能の充実」、「病院の改修と新しい建物建設」等を今後の主な取り組みとしています。

5 新たな行政改革重点推進事業（本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成していただきます）

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし	-	-